

# 東京建築祭

TOKYO ARCHITECTURE FESTIVAL

2024

東京建築祭2024  
開催レポート

TOKYO ARCHITECTURE FESTIVAL 2024  
EVENT REPORT









concept \_\_\_\_\_ 06

about \_\_\_\_\_ 07

message \_\_\_\_\_ 08

01 開催概要 \_\_\_\_\_ 09

02 プログラム \_\_\_\_\_ 13

03 参加者 \_\_\_\_\_ 43

04 参加建築 \_\_\_\_\_ 49

05 ボランティアスタッフ \_\_\_\_\_ 53

06 広報 \_\_\_\_\_ 56

07 メディア掲載 \_\_\_\_\_ 63

08 クラウドファンディング \_\_\_\_\_ 70

09 収支 \_\_\_\_\_ 72



## 建築から、ひとを感じる、まちを知る

建築は、まちに息づく人、社会、文化とともに生きています。

近代から現代まで、東京の多彩な建築を体験し、

つくるひと、使うひと、守り継ぐひとなど、さまざまな思いに触れる。

建築を楽しむことを通じて、まちと身近になる。

「東京建築祭」は、そんな機会をつくっていきます。



## ひとの思いに触れる

いつの時代にも建築は、まちがめざす豊かさを象徴する役割を担います。それぞれの時代の革新の記憶を受け継ぎ、新たな挑戦が層を成していく。そこには、つくるひと、使うひと、守り継ぐひとなど、さまざまな人の思いが込められています。東京の多彩な建築を体験し、そこに携わる人たちと出会い、思いに触れることで、建築との関係性がより親密なものになればと願っています。

## まちの魅力を再発見する

建築を意識すると、いつも通り過ぎている風景が新鮮になります。暮らしに深みが増し、旅する目的が加わります。建築を楽しむことは、新たな視点でまちの魅力を再発見することにつながります。

建築を通して、東京と、もっと親しく。東京を、もっと楽しく。たくさんの人々が建築との関係を変えるきっかけを、皆さんとともにつくります。

## 建築と、まちの未来を考える

東京は変わり続けています。強い意志で守り継ぐ建築がある一方、時代を経て姿を消すものがあり、新しい価値観を世に問う斬新な建築も生まれています。歴史的建築も現代建築も、まちの記憶を受け継ぎながら、人々とともに新たな未来をつくる生きた建築として、使われ、愛され続ける存在であってほしい。

建築を愛するまちには、まちの魅力を存分に体現する、建築との付き合い方があるはずですが、まちの景色になっていく。

私たちが暮らし、働き、訪れる東京というまちの風景が、愛と魅力に溢れたものになっていけばと考えています。



## 人をつなぐ建築の力

建築にはもっと人をつなぐ力があるはずです。「東京建築祭2024」は、それを明らかにするものとなりました。

この建築のお祭りの期間中、多くの人を普段は見ることのできない建物内に招いてくれた参加建築の皆さま。いつもと違う方々から、どんな反応が得られたのでしょうか？

初めての取り組みに対して、数多くのクラウドファンディング、協賛、助成をお寄せいただきました。すべてのお顔を存じ上げていませんが、建築が生むつながりは、街の風景を変え、多様なメディアが掲載したこのイベントの実現が証明しています。

興味津々に建築に触れていた参加者は、現在の社会を共にしている人だけでなく、ここにいない人にも出会っていたのだと思います。自らの責任で方向性を決めた人物がおり、いま目に見える形へと工事した人びとがいます。その他、建物の設計を行ったり、街が良くなるように調整したり・・・意外なほどにさまざまな人間のつながりで世界が成り立っていることを、建築は教えてくれます。

引き続き「東京建築祭」は、始まりでありたいと願います。楽しむこと、よりよい社会を築くこと、そのために建築を気づかうことへの。

「東京建築祭2024」の雰囲気詰まった、この開催レポートをお読みいただき、来年ぜひご参加、ご支援ください。

# 01 開催概要

01-01 | 開催実績アウトライン

01-02 | プログラム概要

01-03 | 運営組織



## 全体概要

日程 | 2024年5月18日(土)～26日(日)

会期 | 9日間 ※メイン期間2日間

エリア | 日本橋・京橋、丸の内・大手町・有楽町、  
銀座・築地、その他

参加建築数 | 54件

来場者数（特別公開+ガイドツアー） | のべ6.5万人

公式プログラム参加者数 | のべ約8万人

連携プログラム参加者数 | のべ約810人

ボランティアスタッフ数 | のべ約340人

協賛・寄付 |

企業協賛 13社 5,400,000円

クラウドファンディング 337人 6,243,333円

助成 |

アーツカウンシル東京 11,500,000円

## プログラム

## ■ 公式プログラム

特別公開・特別展示

建築数 | 18件

来場者数 | のべ約62,746人

ガイドツアー

開催数 | 44企画、87回

参加者数 | のべ1,422人

応募者数 | のべ16,466人（抽選倍率平均12倍）

キックオフイベント参加者数 | 202人

クロージングイベント参加者数 | 102人

オーディオガイド

音声ガイド数 | 16建築32点

アプリダウンロード数 | 3,489

アプリ利用者数 | のべ5,921名（2024/5/14-26）

ライブ配信

開催数 | 1回

視聴回数 | 11,866回

## ■ 連携プログラム

講演参加者数 | 2件/324人

ライブ配信視聴者数 | 2件/489人

ブックフェア | 8店舗

無料巡回バス | 3路線

## 広報

メディア掲載件数 | 65件

公式ウェブサイトPV数 | 1,017,408（2024/4/11-7/31）

公式ウェブサイトユーザー数 | 185,252

公式SNS Xフォロワー数 | 5,772人

公式SNS Instagramフォロワー数 | 6,295人

メールマガジン登録者数 | 4,000人

パンフレット印刷数 | 20,000部

ポスター印刷数 | 350部

※2024/07/31時点



### 特別公開・特別展示

通常是非公開の建築の一般公開や、特別な資料の展示を実施。公開時間内であれば自由に出入りし、自分のペースで見学が可能。

**件数** | 特別公開14件、特別展示4件  
計18件

**参加費** | 無料

**申込** | 不要



### ガイドツアー

建築に携わる人、暮らす人、建築家や研究者などの専門家の解説とともに巡る特別なツアーを多数開催。

**開催数** | 44企画（計78回）開催

**参加費** | 基本有料

**申込** | 要・抽選

（4/11申込開始、4/26申込締切）



### 各種企画・連携イベント

外部パートナーとの連携や、共催による講演イベントやフェアなど、建築祭前にも後にも楽しめる企画を展開。

**主催イベント（YouTube配信）** | 1件

**連携イベント（講演）** | 2件

**ライブ配信** | 2件

（内1件は建築祭オフィシャルクラブ）

**ブックフェア** | 8店舗

**主催** 東京建築祭実行委員会

- 委員長** | 倉方俊輔（大阪公立大学 教授）
- 委員** | 伊藤香織（東京理科大学 教授）  
田所辰之助（日本大学 教授）  
山崎鯛介（東京工業大学 教授）  
野村和宣（株式会社三菱地所設計 エグゼクティブフェロー、  
神奈川大学 教授）  
松岡孝治（公益財団法人東京観光財団）  
宮沢洋（株式会社ブンガネット 代表）  
以倉敬之（合同会社まいまい 代表）
- 監事** | 田中慎（税理士法人田中経営会計事務所 税理士）
- 事務局** | 合同会社まいまい

- 協力** | 一般財団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会  
一般社団法人中央区観光協会  
一般社団法人東銀座エリアマネジメント  
一般社団法人東京建築アクセスポイント  
東京ヘリテージマネージャーの会  
照明探偵団  
株式会社マヌ都市建築研究所  
株式会社フラットフィールドテクノロジーズ

- 協賛** | 株式会社 ジンズ ホールディングス 隈研吾建築都市設計事務所  
株式会社 山下PMC 株式会社 日建設計  
株式会社 竹中工務店 株式会社 日本設計  
株式会社 三菱地所設計 DE-SIGNグループ  
株式会社 梓設計 Tokyo Localized  
株式会社 安井建築設計事務所 株式会社NTTファシリティーズ  
株式会社 久米設計

- 助成** | 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京  
【芸術文化魅力創出助成】

## 02 プログラム

02-01 | 開催エリアマップ

02-02 | 特別公開

02-03 | ガイドツアー

02-04 | キックオフイベント

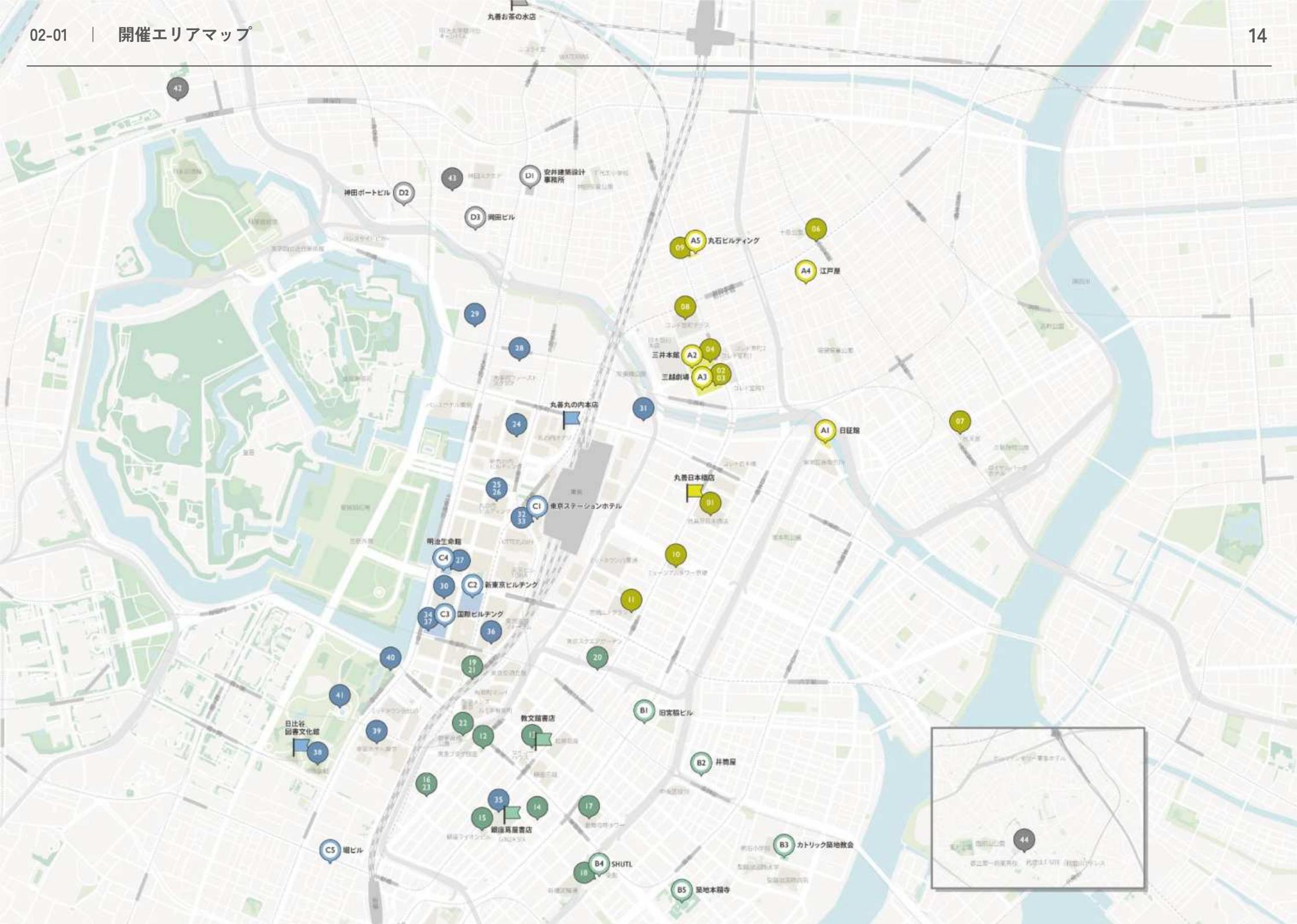
02-05 | クロージングイベント

02-06 | イベント

02-07 | 連携イベント

02-08 | 見学サポート





神田ゴートビル D2

丸善お茶の水店

安井建築設計事務所 D1

丸田ビル D3

丸石ビルディング A5

江戸屋 A4

丸善丸の内本店

三井本館 A2

三越劇場 A1

日証庵 A1

丸善丸の内本店

丸善日本橋店

丸善丸の内本店



		21 (火)	23 (木)	24 (金)	25 (土)	26 (日)
日本橋・京橋	A1 日証館				10:00-17:00	10:00-17:00
	A2 三井本館				10:00-17:00	10:00-17:00
	A3 三越劇場	10:00 -12:00				
	A4 江戸屋				10:00-17:00	10:00-17:00
	A5 丸石ビルディング				10:00-17:00	10:00-17:00
銀座・築地	B1 旧宮脇ビル (川崎ブランドデザインビルディング)				10:00-17:00	10:00-17:00
	B2 井筒屋				13:00-15:00	
	B3 カトリック築地教会				10:00-17:00	13:00-17:00
	B4 SHUTL(中銀カプセルタワービルカプセル再活用)				13:00-19:00	14:30-17:00
	B5 築地本願寺				10:00-16:00	10:00-16:00
大手町・丸の内・有楽町	C1 東京ステーションホテル				10:00-17:00	10:00-17:00
	C2 新東京ビルディング		10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	
	C3 国際ビルディング		10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	
	C4 明治生命館 (丸の内 MY PLAZA)		10:00-17:00	10:00-17:00	10:00-17:00	
	C5 堀ビル (goodoffice新橋)				10:00-17:00	10:00-17:00
その他	D1 安井建築設計事務所 東京事務所				10:00-17:00	10:00-17:00
	D2 神田ポートビル				10:00-17:00	10:00-17:00
	D3 岡田ビル				10:00-17:00	10:00-17:00



**A1** 日証館

日 時 | 5/25(土)10:00-17:00  
5/26(日)10:00-17:00

場 所 | 東京都中央区日本橋兜町1-10

特別公開 | 1Fエントランスホール

来場者数 | 4,574人



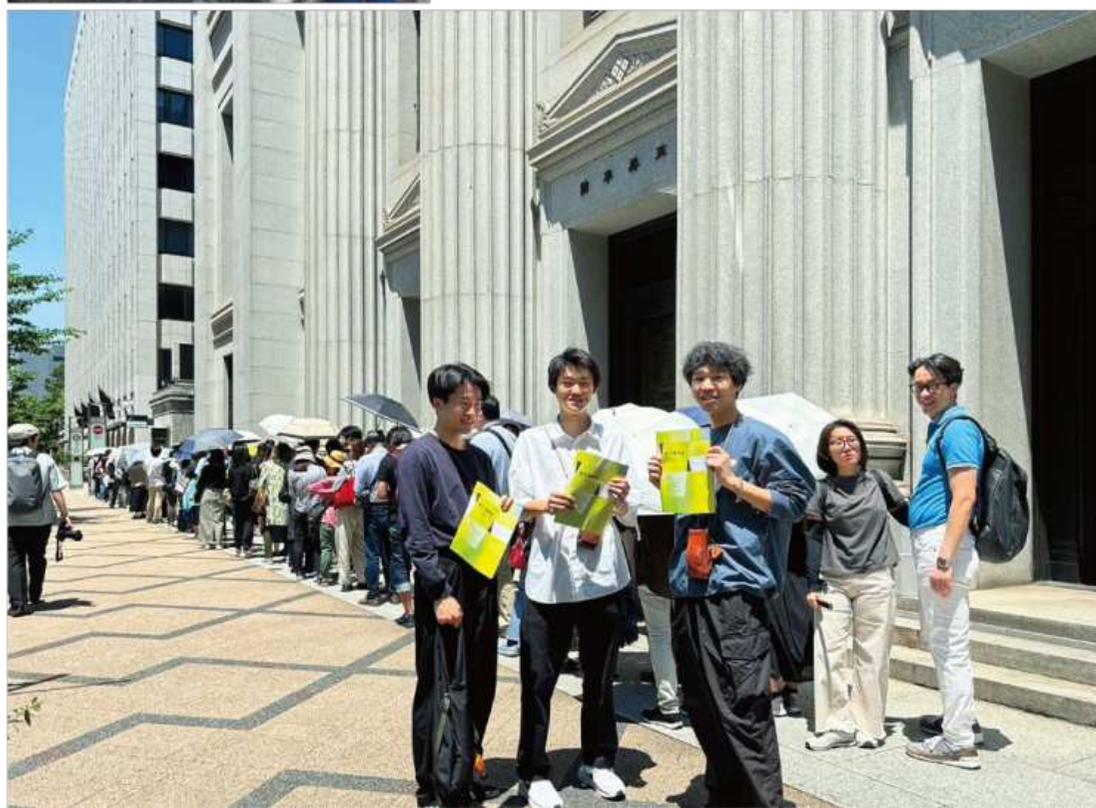
**A2** 三井本館

日 時 | 5/25(土)10:00-17:00  
5/26(日)10:00-17:00

場 所 | 東京都中央区日本橋室町2-1-1

特別公開 | 合名玄関(日銀通り側)

来場者数 | 6,345人





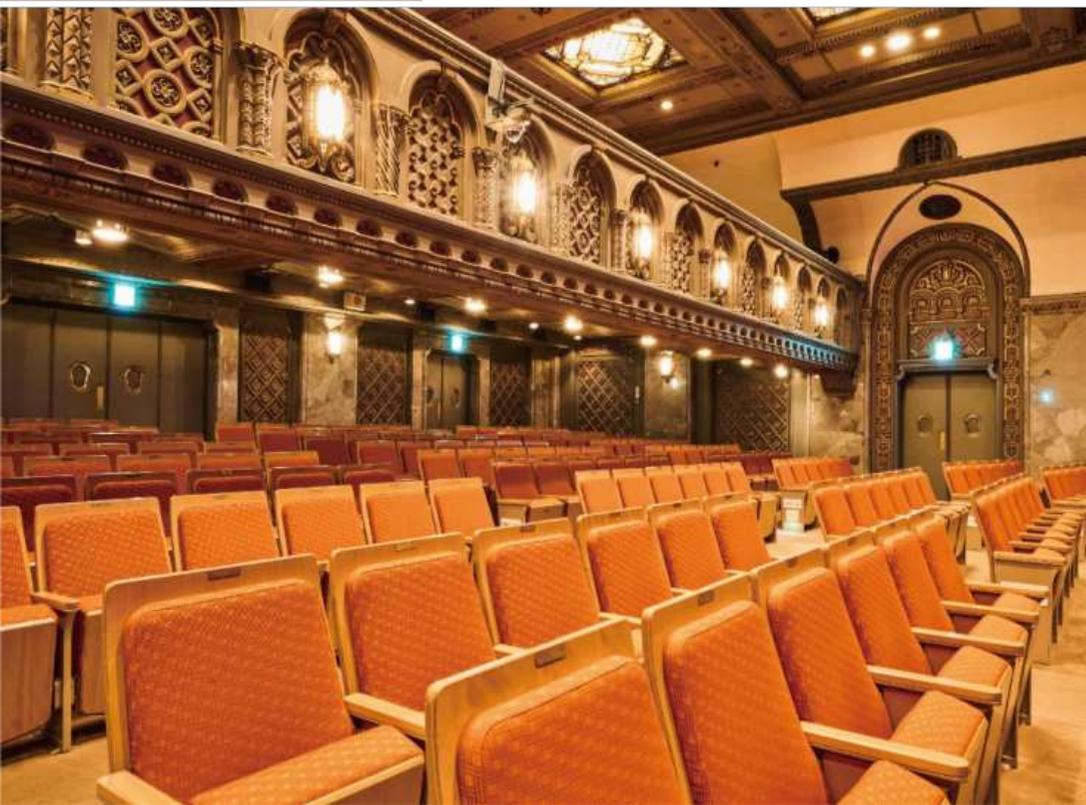
### A3 三越劇場

日時 | 5/21(火)  
10:00-12:00/17:00-19:00

場所 | 東京都中央区日本橋室町1-4-1  
日本橋三越本店本館6階

特別公開 | 客席・ロビー

来場者数 | 1,135人



### A4 江戸屋

日時 | 5/25(土)10:00-17:00  
5/26(日)10:00-17:00

場所 | 東京都中央区日本橋大伝馬町2-16

特別公開 | 江戸屋店舗内部

来場者数 | 1,400人





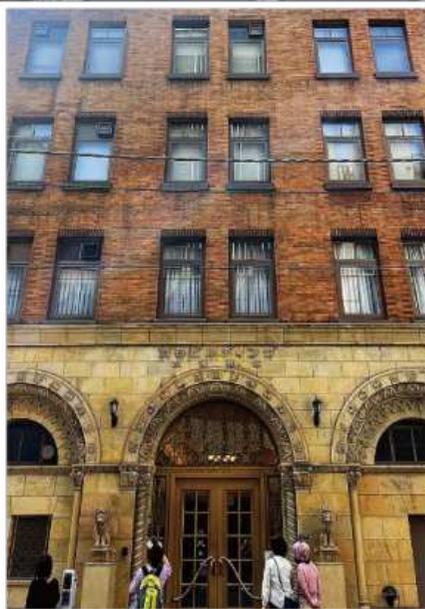
**A5** 丸石ビルディング

日 時 | 5/25(土)10:00-17:00  
5/26(日)10:00-17:00

場 所 | 東京都千代田区鍛冶町1-10-4

特別公開 | 1Fエントランスホール

来場者数 | 6,468人



**BI** 旧宮脇ビル  
(川崎ブランドデザインビルディング)

日 時 | 5/25(土)10:00-17:00  
5/26(日)10:00-17:00

場 所 | 東京都中央区銀座1-20-17

特別公開 | MUSEE GINZA

来場者数 | 1,662人



## B2 井筒屋

日時 | 5/25(土)13:00-15:00

場所 | 東京都中央区新富2-4-8

特別公開 | 1F

来場者数 | 140人



## B3 カトリック築地教会

日時 | 5/25(土)10:00-17:00  
5/26(日)13:00-17:00

※特別レクチャー+東京で最も古い演奏可能なハルモニウムの演奏

5/25(土)11:00～、14:00～ 後藤喜男(後藤工務店)

5/26(日)14:00～ 後藤喜男(後藤工務店)、山崎鯛介(東京工業大学)

場所 | 東京都中央区明石町5-26

特別公開 | 聖堂

来場者数 | 4,808人





**B5** 築地本願寺

日時 | 5/25(土)10:00-16:00  
5/26(日)10:00-16:00

場所 | 東京都中央区築地3-15-1

特別公開 | 講堂、貴賓室、貴賓室前室

来場者数 | 7,892人



**B4** SHUTL  
(中銀カプセルタワービル カプセル再活用)

日時 | 5/25(土)13:00-19:00  
5/26(日)14:30-17:00

場所 | 東京都中央区築地4-1-8

特別公開 | オリジナル・スケルトンカプセル

来場者数 | 562人





## C1 東京ステーションホテル

日 時 | 5/25(土)10:00-17:00  
5/26(日)10:00-17:00

場 所 | 東京都千代田区丸の内1-9-1

特別展示 | 南ドーム下2F回廊で建築資料の展示

来場者数 | 約5,400人



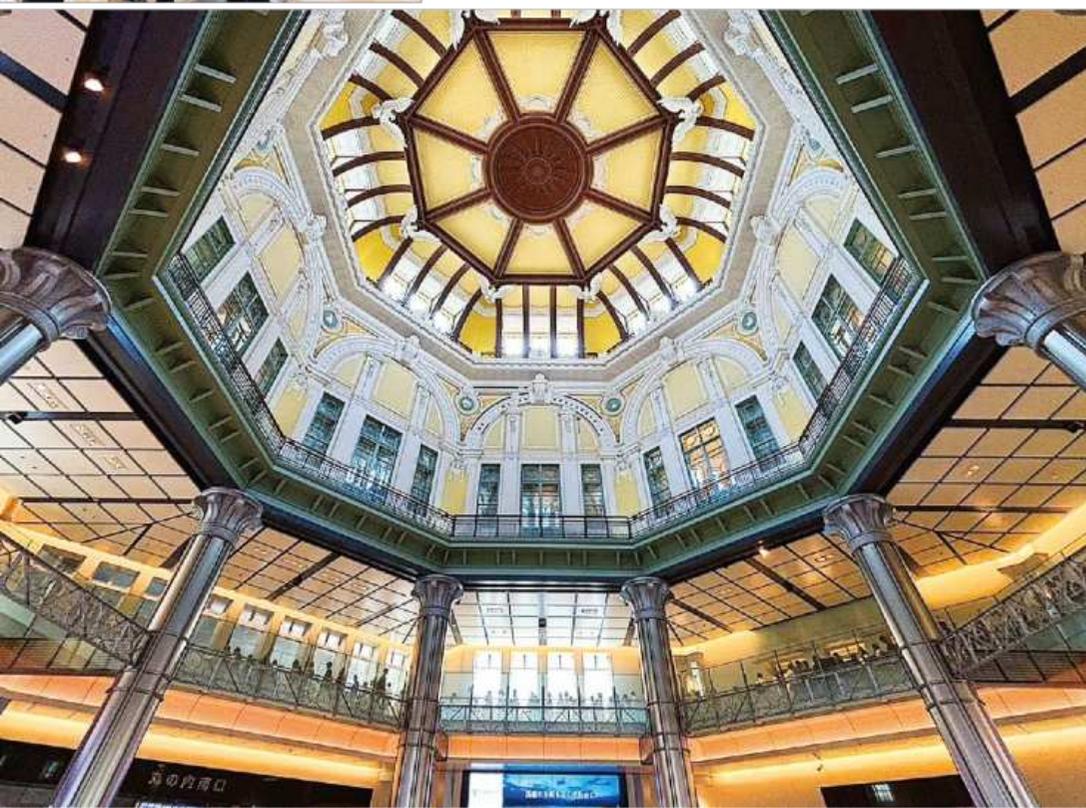
## C2 新東京ビルディング

日 時 | 5/23(木)10:00-17:00  
5/24(金)10:00-17:00  
5/25(土)10:00-17:00

場 所 | 東京都千代田区丸の内3-3-1

特別展示 | 1Fエントランスホール・エレベーター  
ホールで建築資料の特別展示

来場者数 | 約2,000人





### C3 国際ビルディング

日 時 | 5/23(木)10:00-17:00  
5/24(金)10:00-17:00  
5/25(土)10:00-17:00

場 所 | 東京都千代田区丸の内3-1-1

特別展示 | 1Fエントランスホール・エレベーターホールで建築資料の特別展示

来場者数 | 約4,000人



### C4 明治生命館 (丸の内MY PLAZA)

日 時 | 5/23(木)10:00-17:00  
5/24(金)10:00-17:00  
5/25(土)10:00-17:00

場 所 | 東京都千代田区丸の内2-1-1

特別展示 | 丸の内 MY PLAZA パサージュで  
歴史・建築資料の特別展示

来場者数 | 約5,000人



## C5 堀ビル (goodoffice新橋)

日時 5/25(土)10:00-17:00  
5/26(日)10:00-17:00  
※竹中工務店、グッドルームによる館内案内(不定期)

場所 東京都港区新橋2-5-2

特別公開 1F共用ラウンジ

来場者数 4,050人



DI

## 安井建築設計事務所 東京事務所

日時 5/25(土)10:00-17:00  
5/26(日)10:00-17:00

※設計者による特別プレゼンテーション  
「建築設計事務所がまちにひらくとどうなるか？」  
5/25(土)16:00~16:20 小林寧々(東京事務所設計部)  
5/26(日)16:00~16:20 杉木勇太(東京事務所設計部)

場所 東京都千代田区神田美土代町1

特別公開 1F、2F パブリックスペース

来場者数 3,158人





## D2 神田ポートビル

日 時 | 5/25(土)10:00-17:00  
5/26(日)10:00-17:00

場 所 | 東京都千代田区神田錦町3-9

特別公開 | サウナ前室、茶室、共用階段

来場者数 | 2,172人



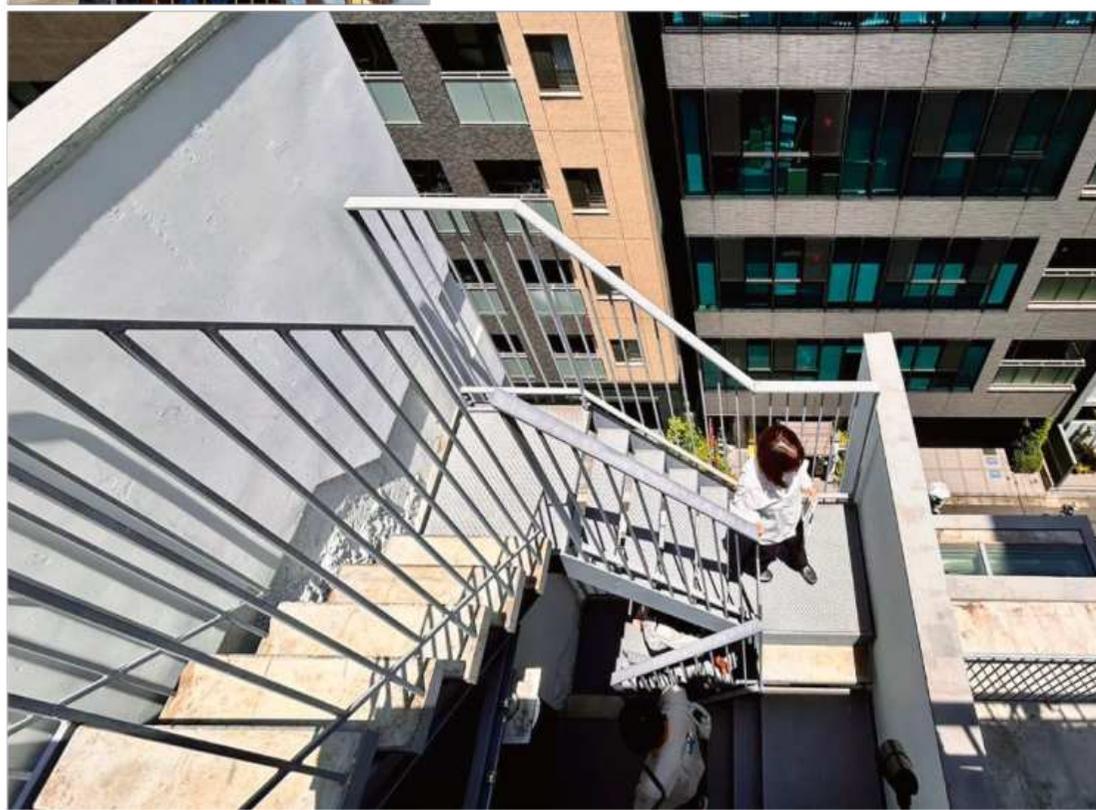
## D3 岡田ビル

日 時 | 5/25(土)10:00-17:00  
5/26(日)10:00-17:00

場 所 | 千代田区神田錦町2-9

特別公開 | 共用階段、屋上、カフェ店内

来場者数 | 1,980人







01

**【高島屋日本橋店】**  
百貨店建築で初の重要文化財、開店前に特別見学

日時 | 5/24(金)9:30-10:20  
5/25(土)9:30-10:20

参加費 | 無料

参加者 | 2回 計31人

ガイド | 高島屋日本橋店、日本設計 雨宮正弥、日本設計 生木仁志



02

**【日本橋三越本店】**  
日本を代表する百貨店建築、三越劇場も特別見学

日時 | 5/26(日)11:30-12:30  
5/26(日)15:00-16:00

参加費 | 4,000円(税込)

参加者 | 2回 計30人

ガイド | 三越日本橋本店



03

**【日本橋三越本店】**  
甲斐みのりさんと「名建築でランチを」館内ツアー&日本初のお子様ランチ

日時 | 5/26(日)11:30-13:00

参加費 | 8,000円(税込)

参加者 | 1回 計20人

ガイド | 甲斐みのり  
文筆家



04

**【三井本館】**  
旧三井財閥の本拠、「東洋一の大金庫」と旧社長室を特別見学

日時 | 5/25(土)10:00-11:00、14:00-15:00  
5/26(日)10:00-11:00、14:00-15:00

参加費 | 4,000円(税込)

参加者 | 4回 計81人

ガイド | 三井住友信託銀行日本橋営業部



05

**【兜町】**  
建築家と巡る生まれ変わる金融街、日証館・K5・兜町第7平和ビルを特別見学

日時 | 5/26(日)11:00-12:30  
5/26(日)13:30-15:00

参加費 | 3,000円(税込)

参加者 | 2回 計41人

ガイド | SPEAC 宮部浩幸、SPEAC 清水均、SPEAC 遠山綾介



06

**【日本橋】**  
老舗の商家建築めぐり、江戸屋・戸田屋商店・華硝を見学

日時 | 5/25(土)10:30-12:00

参加費 | 4,000円(税込)

参加者 | 1回 計15人

ガイド | 若原一貴  
東京建築アクセスポイント



07

**【水天宮】**  
有馬家17代の宮司といく、伝統と最新技術を融合した神社建築

日時 | 5/26(日)15:00-16:30

参加費 | 無料

参加者 | 1回 計30人

ガイド | 有馬頼央、井上博明  
水天宮宮司 竹中工務店



08

**【日本橋】**  
建築ジャーナリストと巡る、裏通りのアーバンスモールビル傑作群

日時 | 5/25(土)10:00-11:30

参加費 | 3,000円(税込)

参加者 | 1回 計15人

ガイド | 磯達雄  
東京建築アクセスポイント



09

【丸石ビルディング】  
希少な近世ロマネスク様式、館内特別ツアー

日時 | 5/25(土)14:00-15:00  
5/26(日)10:00-11:00、14:00-15:00  
参加費 | 3,000円(税込)  
参加者 | 3回 計38人  
ガイド | 井上義也  
太平洋会



10

【ミュージアムタワー京橋/アーティゾン美術館】  
設計者といく特別見学ツアー

日時 | 5/25(土)10:30-12:30  
参加費 | 1,800円(税込)  
参加者 | 1回 計21人  
ガイド | 矢野雅規  
日建設計



11

【京橋エドグラン・東京スクエアガーデン】  
「明治屋京橋ビル」と再開発棟の融合、設計者と特別見学

日時 | 5/25(土)10:00-11:40  
参加費 | 無料  
参加者 | 1回 計20人  
ガイド | 伊東宏和、杉山俊一、岡部真久、  
神山健一、平賀直樹  
日建設計 日建設計 日建設計  
U.A.建築研究室 清水建設



12

【Ginza Sony Park】  
“ソニーらしい建て替え”を完成前に特別公開

日時 | 5/26(日)11:00-12:00、13:00-14:00  
15:30-16:30  
参加費 | 4,000円(税込)  
参加者 | 3回 計31人  
ガイド | Ginza Sony Parkプロジェクト



13

【教文館・聖書館ビル】  
A.レーモンドの名建築へ、非公開エリアに潜入

日時 | 5/25(土)10:00-11:00  
5/25(土)16:00-17:00  
参加費 | 3,000円(税込)  
参加者 | 2回 計33人  
ガイド | 渡部満、森岡新  
教文館 教文館



14

【meet tree GINZA】  
設計者といく“銀座に生まれた森の中”、老舗材木屋の新ブランドへ

日時 | 5/26(日)10:30-11:00  
5/26(日)11:30-12:00  
参加費 | 2,000円(税込)  
参加者 | 2回 計40人  
ガイド | 成瀬友梨  
成瀬・建築建築設計事務所



15

【銀座ライオンビル】  
甲斐みのりさんと「名建築でランチを」クラシックホールで特別ランチ

日時 | 5/22(水)11:30-13:00  
参加費 | 8,000円(税込)  
参加者 | 1回 計40人  
ガイド | 甲斐みのり  
文筆家



16

【銀座高木ビル】  
建築家と日本一の木造建築を特別見学、ランチコース付き

日時 | 5/23(木)12:00-13:30  
参加費 | 10,000円(税込)  
参加者 | 1回 計10人  
ガイド | 山路哲生、梶並直貴  
山路哲生建築設計事務所 山路哲生建築設計事務所



17

## 【GINZA KABUKIZA】

設計者といく歌舞伎座 & 歌舞伎座タワー、屋上庭園まで

日時 | 5/26(日)13:00-14:30

参加費 | 2,000円(税込)

参加者 | 1回 計15人

ガイド | 住谷覚  
三豊地所設計



18

## 【SHUTL】

中銀カプセルタワービル建築責任者のスペシャルトーク、設計秘話とメタボリズム

日時 | 5/26(日)13:00-14:00

参加費 | 4,000円(税込)

参加者 | 1回 計12人

ガイド | 阿部暢夫、前田達之  
建築家 中銀カプセルタワービル保存・再生プロジェクト



19

## 【銀座】

建築史家と銀ブラ建築さんぽ「考現学の考古学」

日時 | 5/26(日)10:00-11:30

参加費 | 3,000円(税込)

参加者 | 1回 計15人

ガイド | 岸佑  
東京建築アクセスポイント



20

## 【銀座・新橋】

建築ジャーナリストと巡る、裏通りのアーバンスモールビル傑作群

日時 | 5/25(土)13:00-14:30

参加費 | 3,000円(税込)

参加者 | 1回 計16人

ガイド | 磯達雄  
東京建築アクセスポイント



21

## 【銀座・築地】

建築士といく晴海通り、うつりゆく名建築群

日時 | 5/25(土)10:00-11:30

参加費 | 3,000円(税込)

参加者 | 1回 計15人

ガイド | 種田元晴  
東京建築アクセスポイント



22

## 【銀座】

建築士と歩く、帝都の復興建築

日時 | 5/26(日)14:30-15:30

参加費 | 2,000円(税込)

参加者 | 1回 計15人

ガイド | 金山真人  
東京ヘリテージマネージャーの会



23

## 【銀座高木ビル】

建築家と日本一の木造建築を特別見学、銀座を一望するサウナ体験付き

日時 | 5/24(金)10:00-11:30

参加費 | 6,000円(税込)

参加者 | 1回 計10人

ガイド | 山路哲生、梶並直貴  
山内哲生建築設計事務所 山内哲生建築設計事務所



24

## 【日本工業倶楽部会館】

本格的なセセッション様式建築、館内特別ツアー

日時 | 5/23(木)10:00-10:30、11:00-11:30  
5/25(土)10:00-10:30、11:00-11:30

参加費 | 2,000円(税込)

参加者 | 4回 計80人

ガイド | 野村和宣  
三豊地所設計



25

**【丸の内・有楽町】**  
設計者と戦後ビル巡り、丸の内二丁目ビルを特別見学

日時 | 5/23(木)13:30-14:30、15:30-16:30  
5/25(土)13:30-14:30、15:30-16:30

参加費 | 2,000円(税込)

参加者 | 4回 計80人

ガイド | 江島知義、桐澤航  
三菱地所設計 三菱地所



26

**【大手町・丸の内】**  
設計者と現代建築めぐり、大手町ビル屋上を特別見学

日時 | 5/23(木)13:30-14:30、15:30-16:30  
5/25(土)13:30-14:30、15:30-16:30

参加費 | 2,000円(税込)

参加者 | 4回 計80人

ガイド | 野村和宣、糟谷麻紘  
三菱地所設計 三菱地所設計



27

**【旧東京中央郵便局・明治生命館】**  
建築史家&改修設計者と、傑作モダン建築を見学

日時 | 5/22(水)13:30-15:00  
5/22(水)15:30-17:00

参加費 | 2,000円(税込)

参加者 | 2回 計41人

ガイド | 田所辰之助、大西康文  
建築史家 三菱地所設計



28

**【丸の内地下空間】**  
都市計画担当者と、日本一のビジネス街を支える巨大地下ネットワークを遊ぶ

日時 | 5/25(土)13:00-14:00

参加費 | 2,000円(税込)

参加者 | 1回 計20人

ガイド | 白根哲也  
三菱地所



29

**【丸の内熱供給】**  
街全体の建築群をつなぐ、地下エネルギープラント特別潜入

日時 | 5/24(金)13:30-15:00  
5/24(金)15:30-17:00

参加費 | 2,000円(税込)

参加者 | 2回 計40人

ガイド | 古田島雄太  
丸の内熱供給



30

**【東京會館】**  
甲斐みのりさんと「名建築でスイーツを」“社交の殿堂”を特別見学

日時 | 5/23(木)14:00-16:00

参加費 | 8,000円(税込)

参加者 | 1回 計21人

ガイド | 甲斐みのり  
文筆家



31

**【TOKYO TORCH】**  
設計者と迫る、日本一の超々高層開発プロジェクト

日時 | 5/26(日)15:00-16:30

参加費 | 2,000円(税込)

参加者 | 1回 計26人

ガイド | 住谷覚、大迫公生  
三菱地所設計 三菱地所設計



32

**【東京ステーションホテル】**  
東京駅復原に携わった建築史家といく名門ホテル、コースランチ付き

日時 | 5/23(木)12:00-13:30

参加費 | 18,000円(税込)

参加者 | 1回 計15人

ガイド | 大内田史郎  
建築史家



33

【東京ステーションホテル】  
辰野金吾が手がけた名門ホテルをめぐる、館内特別ツアー

日時 | 5/25(土)12:30-14:00

参加費 | 8,000円(税込)

参加者 | 1回 計30人

ガイド | 東京ステーションホテル



34

【帝国劇場】  
建替え工事直前、谷口吉郎の名作・劇場内特別ツアー

日時 | 5/26(日)10:10-10:40、10:50-11:20  
11:30-12:00

参加費 | 無料

参加者 | 3回 計93人

ガイド | 倉方俊輔  
建築史家



35

【GINZA SIX・東京国際フォーラム・東京駅】  
照明デザイナーと夜の建築照明ツアー

日時 | 5/25(土)19:00-20:30

参加費 | 3,000円(税込)

参加者 | 1回 計22人

ガイド | 池田俊一、東悟子  
照明探偵団 照明探偵団



36

【東京国際フォーラム】  
世界的建築家の代表作、屋上 & 非公開エリアを特別見学

日時 | 5/26(日)10:00-11:30  
5/26(日)13:00-14:30

参加費 | 6,500円(税込)

参加者 | 2回 計41人

ガイド | 茂木完一  
東京国際フォーラム



37

【銀座地下空間】  
都市計画技術者と、日本一の繁華街を支える巨大地下インフラを追う

日時 | 5/25(土)15:00-16:00

参加費 | 2,000円(税込)

参加者 | 1回 計20人

ガイド | 白根哲也  
三菱地所



38

【市政会館】  
日比谷のシンボル特別見学ツアー！時計塔内部にも潜入

日時 | 5/22(水)10:30-12:00  
5/22(水)14:00-15:30

参加費 | 無料

参加者 | 2回 計40人

ガイド | 後藤・安田記念東京都市研究所



39

【帝国ホテル東京】  
日本最高峰のホテル、村野藤吾の茶室「東光庵」特別見学

日時 | 5/22(水)10:30-13:00  
5/23(木)10:30-13:00

参加費 | 19,800円(税込)

参加者 | 2回 計42人

ガイド | 帝国ホテル



40

【日比谷公園】  
建築史家といくモダン建築の宝庫、日本初の西洋式公園へ

日時 | 5/25(土)10:00-11:30

参加費 | 3,000円(税込)

参加者 | 1回 計15人

ガイド | 岸佑  
東京建築アクセスポイント  
和田菜穂子  
東京建築アクセスポイント



41

## 【丸の内・日比谷】

建築士といく、歴史的名建築が立ち並ぶ  
皇居のお濠端

日時 | 5/26(日)14:30-15:30

参加費 | 2,000円(税込)

参加者 | 1回 計15人

ガイド | 南木政博

東京ヘリテージマネージャーの会



42

## 【リクルート九段坂上KSビル】

リノベーションが生むこれからの働き  
方、新オフィス特別見学

日時 | 5/25(土)11:00-12:00、13:00-14:00  
15:00-16:00

参加費 | 3,000円(税込)

参加者 | 3回 計47人

ガイド | 古川徹、西田華乃

リクルート リクルート



43

## 【JINS東京本社】

解体予定の新社屋、設計者と「美術館×  
オフィス」特別見学

日時 | 5/25(土)14:00-15:00  
5/25(土)15:30-16:30

参加費 | 3,000円(税込)

参加者 | 2回 計42人

ガイド | 高濱史子、山崎隼人

建築家 ジンズホールディングス



44

## 【パインヒル】

建築史家と、土浦亀城の戦後モダニズム  
集合住宅を特別見学

日時 | 5/18(土)10:30-11:30、13:00-14:00  
5/19(日)10:30-11:30、13:00-14:00

参加費 | 3,000円(税込)

参加者 | 4回 計61人

ガイド | 田中厚子、松岡恒太郎

建築史家 海外と文化を交流する会



**日時** | 2024年5月20日（月）18:00-20:00

**ナビゲーター** | 倉方俊輔（実行委員長、建築史家）

**ゲスト** | 藤本壮介（建築家）、田中仁（ジンスホールディングス代表取締役CEO）

**会場建築解説** | 齊木由多加（三越劇場副支配人）

**場所** | 三越劇場（三越日本橋本店内）

**参加者** | クラウドファンディング支援者、ボランティアスタッフ、公開建築・ガイドツアー関係者、協賛企業、メディア関係者

**参加人数** | 202人

東京建築祭立ち上げのトークイベント。

祭りづくりに携わる関係者へのお礼と共に、東京建築祭の意義、皆でつくる建築祭であることを確認。第一回東京建築祭のスタートにふさわしい門出となった。





**日時** | 2024年5月26日（日）18:30-20:30

**場所** | 安井建築設計事務所 東京事務所

**参加者** | 公開建築、ガイド、ボランティアスタッフ等、各種関係者

**参加人数** | 102人

東京建築祭2024を無事に終え、尽力いただいたすべての方々への労を労うイベント。祭りの振り返りと来年に向けての豊富を語り合い、次年度に続く喜びと期待に満ちた穏やかな時間となった。





### 東京建築祭の歩き方 ー特別公開建築を徹底解説ー

日時 | 2024年5月20日（月）18:00-20:00

ナビゲーター | 以倉 敬之（東京建築祭実行委員）

ガイド | 倉方俊輔（建築史家、東京建築祭実行委員長）

場所 | YouTube 東京建築祭チャンネル

参加費 | 無料

視聴回数 | 11,866 回

チャンネル登録者数 | 642人

会期前に、全公開建築の見どころを建築史家で実行委員長の倉方俊輔が徹底解説。建築に詳しい方も、そうでない方も、自分なりの楽しみ方ができる祭りであることを紹介。





## 建築ツーリズムに出かけよう ー東京建築祭の開催に寄せてー

日時 | 2024年5月24日（金）19:00-20:30

ガイド | 山崎綱介（東京工業大学博物館、東京建築祭実行委員）

場所 | 日比谷図書文化館

参加費 | 1,000（税込）

参加人数 | 151人

主催 | 千代田区立日比谷図書文化館 日比谷カレッジ

共催 | 東京建築祭実行委員会

千代田区立日比谷図書文化館が運営する「日比谷カレッジ」内の講座を共同開催。近現代の建築ツーリズムを通してその魅力を再発見し、東京の文化的魅力を高める試みである東京建築祭の意義を東京工業大学博物館副館長で東京建築祭実行委員の山崎綱介がレクチャー。





### 三越劇場見学会スペシャル ～建築編～

日時 | 2024年5月24日 (金) 19:00-20:30

ナビゲーター | 齊木由多加 (三越劇場副支配人)

ゲスト | 佐野広高 (横河建築設計事務所)

場所 | 三越劇場 (三越日本橋本店内)

参加費 | 2,200 (税込)

参加人数 | 173人 (招待含む)

主催 | 日本橋三越本店

東京建築祭の開催に合わせ、優れた装飾様式を維持する三越劇場の見学会を開催。創建当時より日本橋三越本店の設計を担当する横河建築設計事務所の佐野広高氏をゲストに、建築の観点から、三越劇場の歴史や見どころを紐解いた。





**東京建築祭を100倍楽しむ**  
**—伊東忠太から藤本壮介まで—**

**日時** | 2024年5月13日（月）20:00-21:30

**ガイド** | 倉方俊輔（建築史家、東京建築祭実行委員長）

**ナビゲーター** | 以倉敬之（まいまいツアー、東京建築祭実行委員）

**場所** | ZOOM ウェビナー

**参加費** | 3,000円（税込）

**参加人数** | 329名

**主催** | 建築祭オフィシャルクラブ

**共催** | 東京建築祭実行委員会

東京・京都・神戸の三建築祭合同の会員組織「建築祭オフィシャルクラブ」の会員限定ライブ配信。

東京建築祭実行委員長で伊東忠太研究の第一人者でもある倉方俊輔が、特別公開建築の建設に携わった多彩な「建築家」を通してそれぞれの時代におけるまちの役割、ひとの思いと建築の関係を紹介。





## 世界に学ぶ建築の楽しみ方ー市民が盛り上げる建築ガイドツアーー

日時 | 2024年5月21日（火）18:30-20:00

ファシリテーター | 亀井靖子（日本大学）

ガイド | 國分 元太（東京理科大学）、田口 純子（名城大学）

場所 | ZOOM ウェビナー

参加費 | 無料

参加人数 | 約160名

主催 | 日本建築学会建築教育委員会 近現代建築アウトリーチWG有志

日本建築学会建築教育委員会 近現代建築アウトリーチWG有志によるライブ配信レクチャー。

海外の建築ガイドツアー先進事例をもとに、専門家以外の市民が率先して参加する建築ツアーによるまちの盛り上がりを紹介。初の開催となる東京建築祭において、開かれた建築の楽しみ方をナビゲートした。





### 丸善ジュンク堂書店「東京建築祭を楽しむ」

建築おさんぽガイドや入門書から深掘り本まで。東京建築祭 実行委員が選んだ、建築とまちに関するブックフェアを、東京各店と、京都の店舗でも開催。

**会期** | 2024年5月上旬 — 下旬

**参加店舗** | 丸善丸の内本店

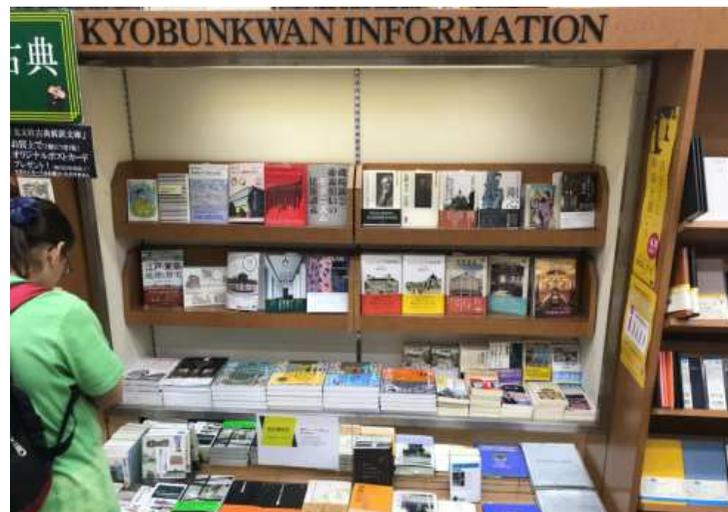
丸善日本橋店

丸善お茶の水店

ジュンク堂書店池袋本店

ジュンク堂書店立川高島屋店

丸善京都本店



### 教文館書店「東京建築祭ブックフェア」

A.レーモンド設計で、ツアー会場でもある教文館ビル内の書店にて、日本のモダニズム建築を支えた名作や建築家に関する書籍などを紹介。

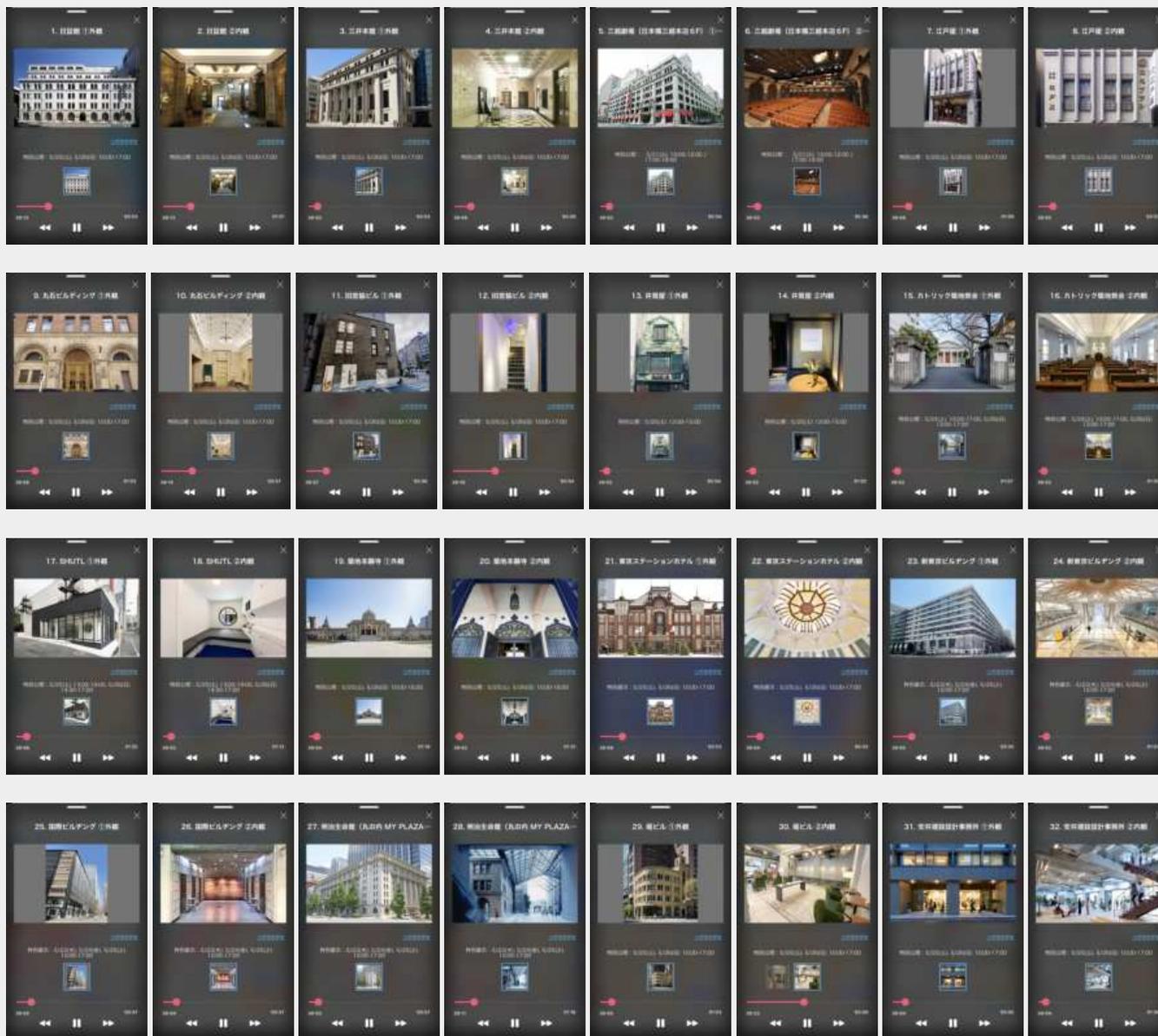
**会期** | 2024年5月上旬 — 下旬



### 銀座 蔦屋書店

東京建築ガイド本はもちろん、GINZA SIXの設計者である谷口吉生や中銀カプセルタワービルといった銀座ゆかりの建築書まで。銀座 蔦屋書店の建築コンシェルジュがセレクトした、東京建築祭を楽しむためのおすすめ書籍を紹介。

**会期** | 2024年5月11日 — 6月2日



## オーディオガイドアプリ まいまいポケット

ガイド | 倉方俊輔（建築史家、東京建築祭実行委員長）

利用者数（音声データDL数） | 3,489人

地図と音声ガイドを融合したまち歩きアプリ「まいまいポケット」および公式サイトにて、公開建築の解説音声を公開。ガイドのつかない特別公開プログラムにおいて、見学前の事前準備や当日の見学ナビゲーションとして評価を得た。





Creative Commons license created by Comyu

### 丸の内シャトル／メトロリンク日本橋・日本橋Eライン

**日時** | 11:00～18:00 (日本橋) 19:00 (丸の内)  
約15～30分間隔で巡回運行

**場所** | 無料

**運営** | 日の丸自動車興業株式会社

東京建築祭対象エリア内で運行する、無料の巡回バス3路線（日の丸自動車興業株式会社運営）との広報連携。参加建築をつなぐきめ細かな移動手段として活用された。





## 03 参加者

03-01 | 参加者数

03-02 | 参加者アンケート





## 来場者数

のべ約6.5万人

(特別公開+ガイドツアー)

特別公開 | 約62,840人

日別内訳	5/21 (火) 約	1,140人
	5/25 (土) 約	33,000人
	5/26 (日) 約	28,700人

ガイドツアー | 約1,500人

## その他のオフィシャルプログラム

キックオフイベント | 202人

クロージングイベント | 102人

ライブ配信：視聴回数 | 11,860回  
(チャンネル登録642人)

## 連携プログラム

講演／建築ツーリズムに出かけよう | 約151人

講演／三越劇場見学会 | 約173人

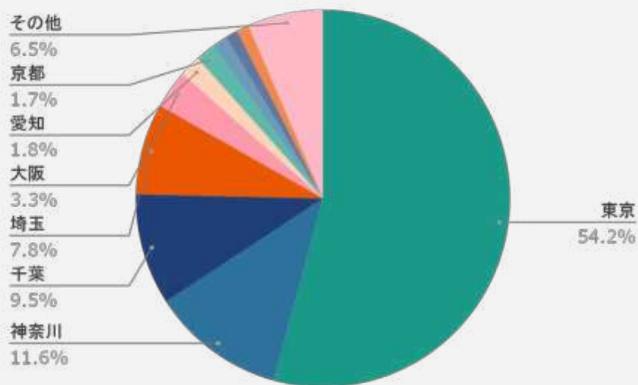
ライブ配信／東京建築祭を100倍楽しむ | 約329人

ライブ配信／世界に学ぶ建築の楽しみ方 | 約160人

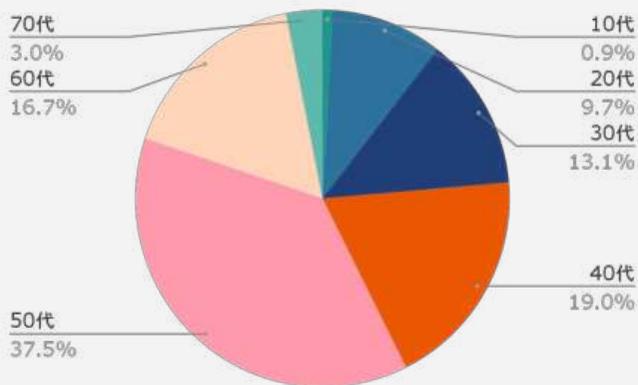


東京を中心とした、幅広い層の人が参加。

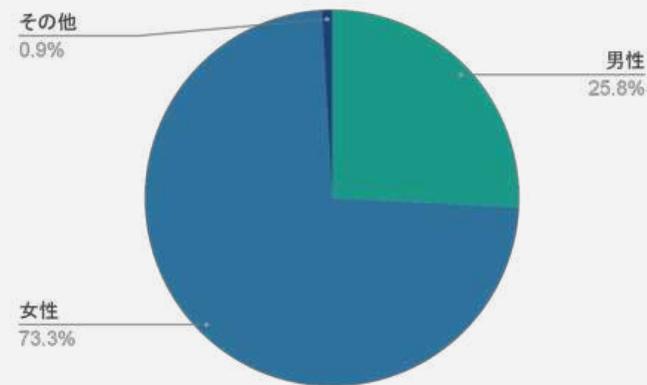
3/4近くが女性。



どちらからのご参加ですか？

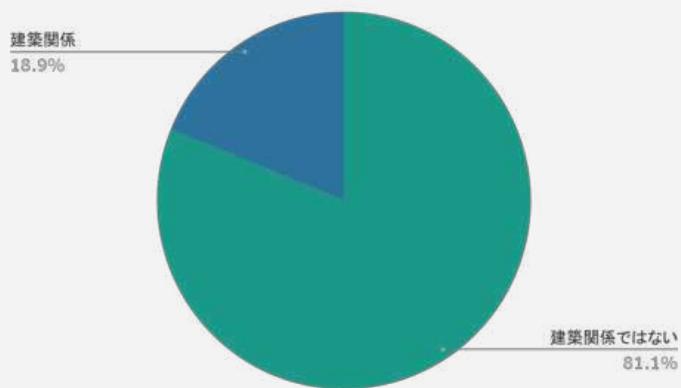


年代

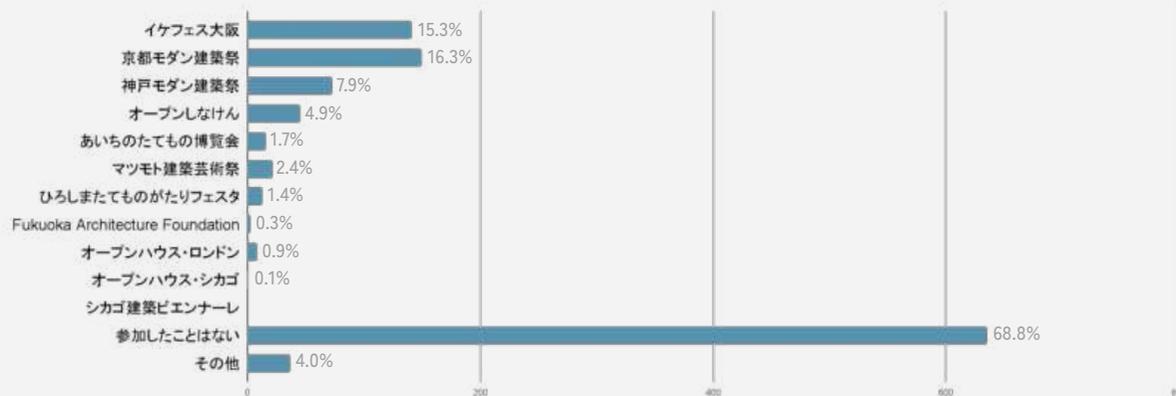


性別

80%以上が非専門家、70%近くが建築祭初心者。

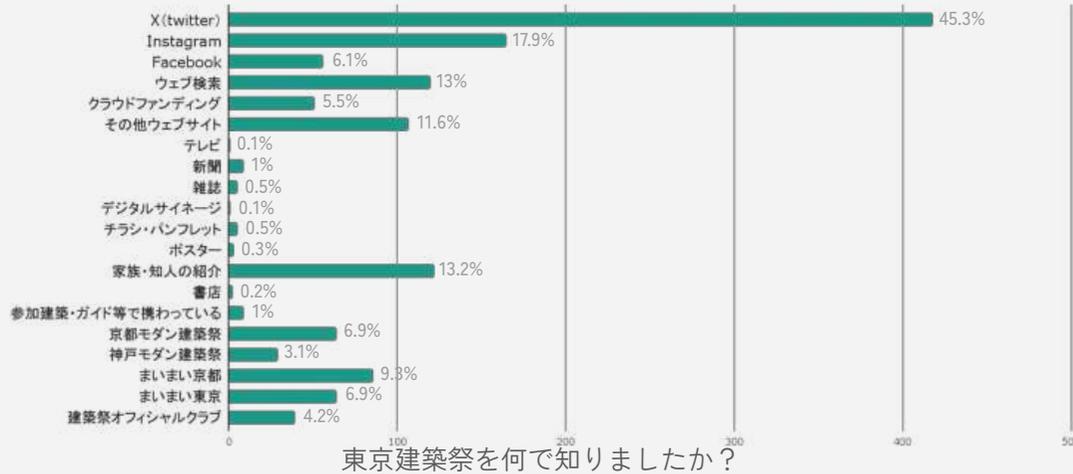


職業や学業の専攻は建築関係に関するものですか？

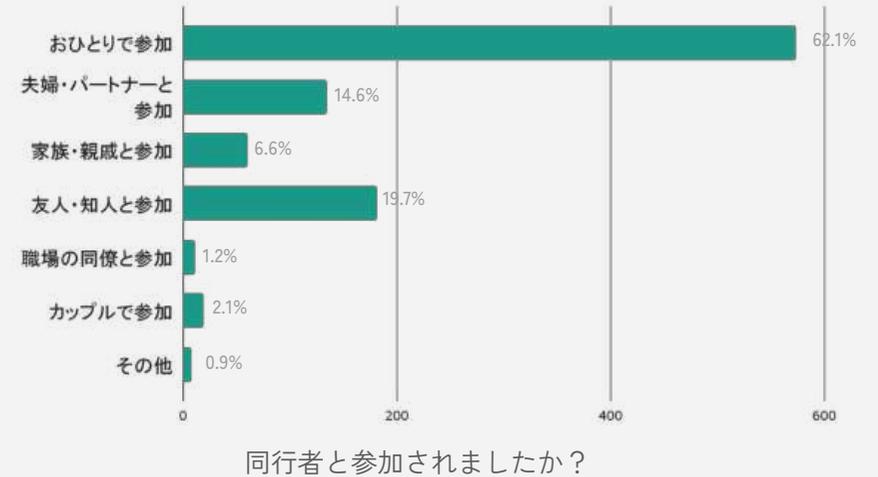


他の建築公開イベントに参加したことはありますか？（複数選択可）

半数近くがX、20%近くがInstagramにて  
情報取得。

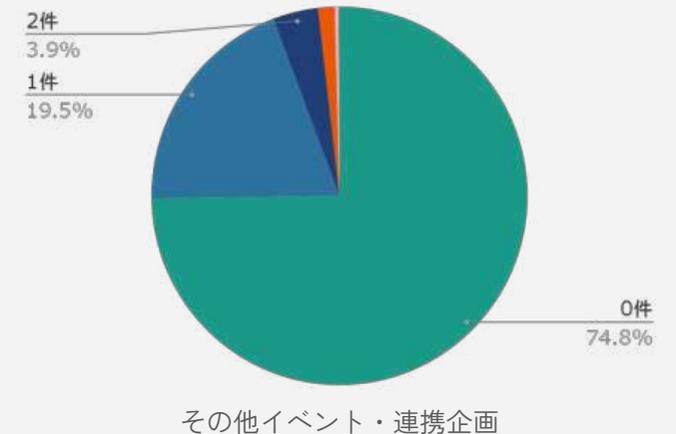
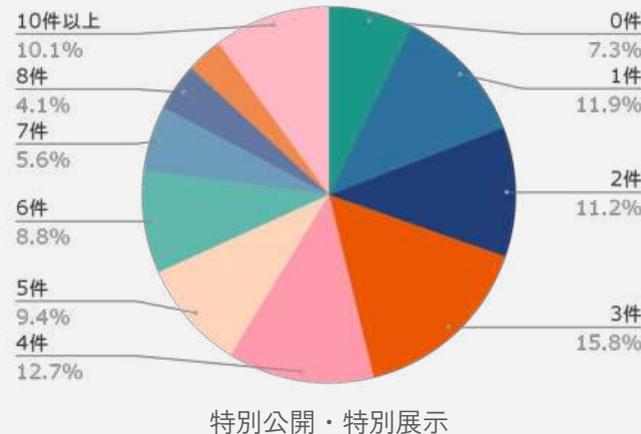
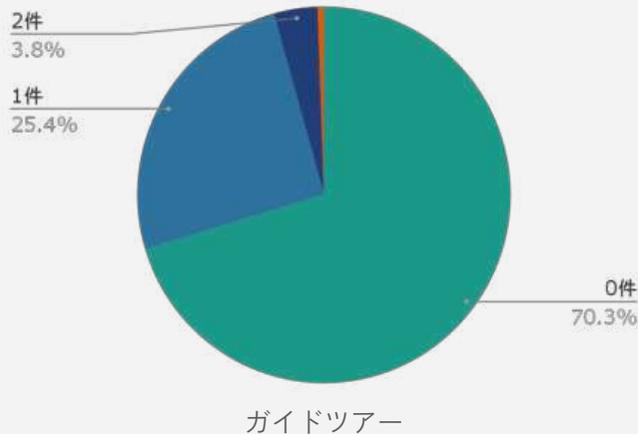


62%がお一人で参加。その他、趣味の仲間や、  
建築祭で知り合った方と回られたという声も。



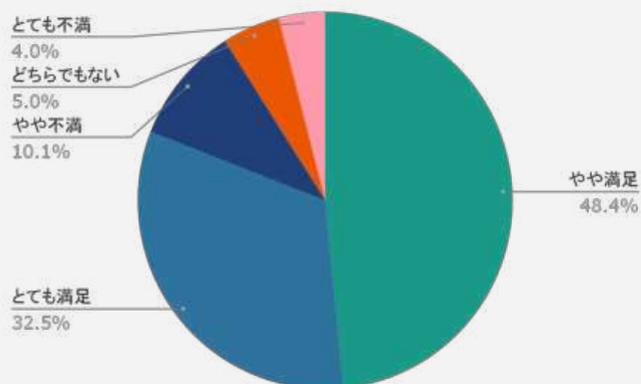
特別公開は、1人あたり平均4.3件を見学。10件以上も10%超。

ガイドツアー、その他のイベントは、約70%が参加なし、1件参加が20%前後。

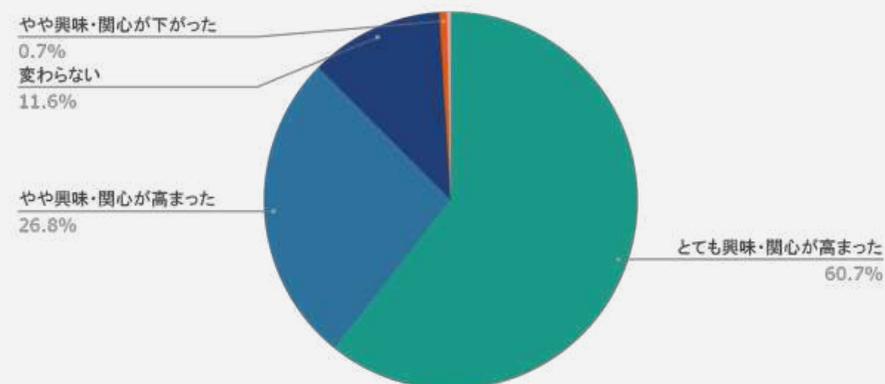


参加したプログラムの種類と件数を教えてください。

**参加者の80%以上が満足、  
87.5%の参加者の建築やひとへの関心を喚起。**

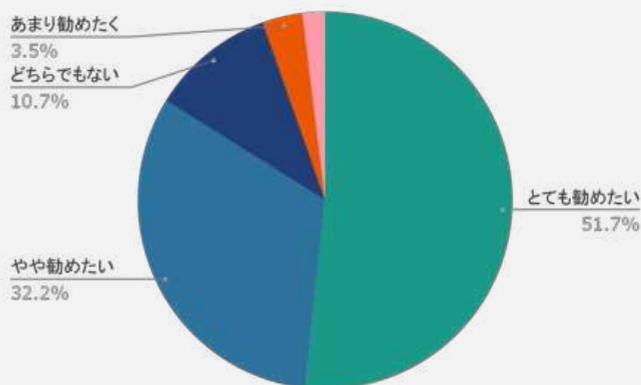


東京建築祭に参加してみていかがでしたか？

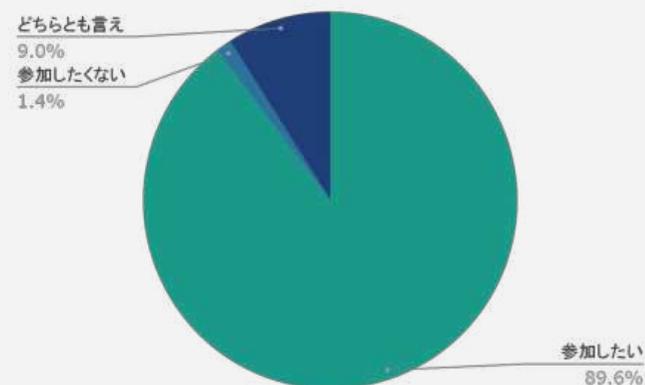


東京建築祭に参加したことで、建築や、そこに関わるひとに対する興味・関心が高まりましたか？

**推奨意向83.9%、次回参加意向89.6%。**



東京建築祭を、友人や知人に勧めたいと思いますか？



来年も東京建築祭の開催を検討しています。東京建築祭2025が開催されたら参加したいと思いますか？

普段入れない場所の見学の他、東京建築祭の実現そのものや、多くの建築ファンの存在を喜ぶ声をいただいた。初心者が気軽に参加できる仕組みへの評価、スタッフや参加者との交流を楽しんだという声も多数。

今回の東京建築祭で良かったところを教えてください。（抜粋）

- 普段入れない部分へ入れたこと
- 普段はあまり気に留めることのないところに素晴らしい美があり、面白かった。建築物を見る目が変わったと思う。パンフレットをもらったので、後日、普段から公開している建築物の見学に行く予定。
- なんととっても開催できたこと自体が素晴らしいと思います。
- 信じられないくらいに多くの建築物オーナーが協力してくれたこと。さらに、参加した観客たちが熱心なのにとっても知的な態度を貫いていたこと。しかも、時にはとてもフレンドリーだったこと。
- 建築祭に参加している方々はみなさんマナーがいいと思いました。
- 待ち列の誘導のため現地に立ち会っていたオーナーさんから直接お話や想いを伺えて面白かった
- 建築家から直接話をうかがえたのが最高です。
- ガイドツアーの解説者さん、案内のスタッフさん皆さん親切で、初心者でも気後れすることなく参加出来た。
- 建築好きな方がこんなにいると知れたこと。パンフレットを持った人と行き交う風景が楽しかったです。
- 1人で参加しましたが、会場のスタッフの方や行列に並んでいる人たちと、話ができたこと。
- 徒歩圏内で回れるところが多かったこと。専門的な知識がなくても参加しやすかったこと。
- ボランティアスタッフの態度（冷静な情熱）が見事で、観客に対してとても気分の良い距離の取り方だった。
- SNSでの混雑状況発信がこまめで助かりました
- 建築に詳しくなくても気軽に行けました。事前にYouTubeの徹底ガイドを見たのでより楽しめたと思います。

改善点は、ガイドツアーの倍率の高さと、特別公開の見学エリアの拡大や周知、混雑状況の改善に集中。

今回の東京建築祭で改善してほしいところを教えてください。（抜粋）

- ガイドツアーを増やして欲しい。
- 混雑によって諦めた部分があるので、次回は全て回りたい
- 混雑状況は把握できましたが、事前整理券や予約等もあると、計画が崩れることなく見たいところを回れるので、来年はそれを期待です。
- 長時間並んだ割に、見学箇所が小さい建物もあったので、見学時間が事前にわかると効率良く回れるのでは。
- 無料の公開は人が集まりすぎるため、人数を限定して公開する場所は数百円でも良いので入場料を取るべきだと思います。
- 東京という母数の多い都会であるがために今後公開エリアや建物が増えていくことを期待しています。
- 土地勘がなく通常から公開しているものなのかわからなかったことで、その日しか見られなかった建築を逃してしまったこと。
- 人が多すぎて途中で列が打ち切りになるのは仕方ないが、それを分かりやすく教えて欲しい
- とにかく混雑対策！ぜひ日数や公開時間の拡充をしてほしいです。また、人気の場所は事前に整理券がとれると良いなと思いました。ガイドツアーは狭き門すぎて全くご縁がなかったので、ここについても枠が増えるといいなと思います。あとは公開範囲がわかりづらかったり、普段から見れるものと今回しか見れないものがわかりづらかった点はもう少し改善されると良いなと思いました
- チラシを駅構内など移動手段のスポットに事前に置いていただくと助かります。
- オンラインで建物ごとのチケットもしくは整理券を受け取れるようにして欲しいです。オンライン予約システムを導入したり、案内の標準的ロジの確立・研修を可能にしたりするために、有料のパスポートやガイドブックを販売しては如何でしょうか。

## 04 参加建築

04-01 | 参加建築一覧

04-02 | 参加建築アンケート



## 計54建築

## 特別公開 18建築

東京ステーションホテル  
 新東京ビルヂング  
 国際ビルヂング  
 堀ビル (goodoffice新橋)  
 明治生命館 (丸の内 MY PLAZA)  
 日証館  
 三井本館  
 三越劇場  
 江戸屋  
 丸石ビルディング  
 旧宮脇ビル (川崎ブランドデザインビルヂング)  
 井筒屋  
 カトリック築地教会  
 SHUTL  
 築地本願寺  
 安井建築設計事務所 東京事務所  
 神田ポートビル  
 岡田ビル

## ガイドツアー 43建築

日本工業倶楽部会館	高島屋日本橋店	Ginza Sony Park
丸の内二丁目ビル	三越日本橋本店	教文館・聖書館ビル
丸ビル	三井本館	meet tree GINZA
大手町ビル	KABUTO ONE	銀座ライオンビル
旧東京中央郵便局	K5	銀座高木ビル
明治生命館 (丸の内 MY PLAZA)	日証館	GINZA KABUKIZA
丸の内地下空間	兜町平和第七ビル	SHUTL
丸の内熱供給プラント	江戸屋	パインヒルI
東京會館	戸田屋商店	リクルート九段坂上KSビル
TOKYO TORCH	華硝	JINS東京本社
東京ステーションホテル	水天宮	
帝国劇場	丸石ビルディング	
GINZA SIX	ミュージアムタワー京橋	
東京国際フォーラム	アーティゾン美術館	
銀座地下空間	京橋エドグラン	
市政会館	東京スクエアガーデン	
帝国ホテル東京		

**東京建築祭が建築の可能性を拡張する機会に。  
普段出会えない人々と触れ合い、楽しんでいただけただけ  
こと、各種スタッフや参加者についても高評価。**

今回の東京建築祭の良かった点を教えてください。（抜粋）

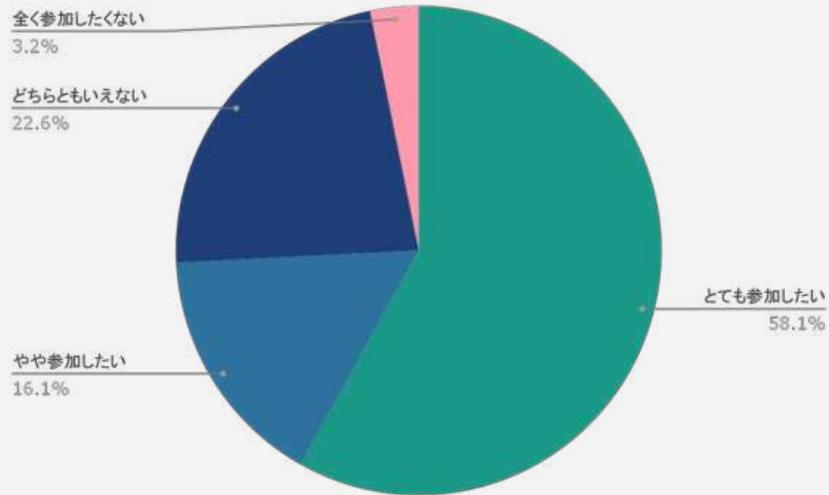
- これだけ大規模な建築イベントが東京で初めて開催されたこと。そこに初回から中核的存在として協力できたこと
- 多くの方が潜在的に持っている、建築の関心呼び覚ました。
- 「建築」という観点で、多くの人をまちに呼ぶことができました。
- 当ビルを通して、人々が交流できたこと。建築はリアルな交流プラットフォームになることを感じられた。
- 無料公開ができたことと同様の建物が18棟も参加されたこと。ビル関係者の協力とご入居者の協力
- 当館を新たな視点で多くの方にご覧いただけたこと。
- 普段会えないような幅広い参加者に建築や当社の業務について知っていただく機会となり、たくさんの方に喜んでいただけた。
- 設計者の思いや日頃の取組みを参加者に伝えることができ、とても良い機会だった。
- 多くのみなさまに楽しんでいただけ、ご期待や話題性を感じられたことはとてもありがたい機会でした。
- ボランティアスタッフの方々の士気の高さ
- 誘導や通行人への注意喚起など、スタッフが主体的に取り組んでいた。
- 施設側のスタッフの臨機応変な対応。
- 建築主や、ガイドをつとめた設計者が喜んでいて。
- 将来、建築を勉強したい高校生の参加者と会話をする機会もあった。ユースを対象にしたイベントもあると、より未来につながるイベントになると思う。
- 建築を楽しむ方のモラルの高さと民度の高さ

**公開建築やガイドツアーのキャパシティ最適化  
の他、実施方法やスタッフ運営まで、今後へ向  
けて様々に有益なご提案をいただいた。**

今回の東京建築祭の改善点・お気づきの点を教えてください。（抜粋）

- 想定見学者人数と実際見学者人数の乖離
- 待ち時間が長い点。公開建築の増加や日数などの工夫
- ツアーの倍率の高さ
- 想定外の来場者数で、一般のお客様にご迷惑をおかけした。今年を踏まえて、来年はよりよい運営になるように諸々検討したい。
- 今後も継続していくための資金として、当日、寄付という形で当日の来場者からお金を集めても良かったと思う。
- 可能な限り、ツアー参加者のプロフィールを知りたいです。
- ツアー申し込み時に、未就学児やバリアフリー等に配慮の有無を申し込み時に確認いただきたいです。
- 「PR等の写真に映り込んでもOK」な方のみがツアーに参加できる仕組みにするのが良いと思います。
- ボランティアの方々の連携がとても良かったと思うので、来年は1部2部の方を一人同じ人にする。2部と3部も1名は同じ人にする。とすると、引き継ぎがスムーズでよいと思いました。（今年はいま引継ぎしていただきました）
- スタッフは他のビルをほとんど見れなかったもので、ほかのビルの見学にも行けるように、拡充と移動手段のシェアライドなども準備しておきたいと思います。
- 安全管理等、スタッフの教育
- 来年度はぜひ神田エリアとして、設定して頂ければと存じます。また、当社がまちづくりを通じて、つながりがあるオーナーが所有する名建築について、事務局さんに事前にご相談の上、お声かけのお手伝いをさせていただければと存じます。

## 74.1%が来年の建築祭へ参加の意向。 その他は来年の状況次第。



来年も建築祭の開催を検討しています。  
現時点での次回の参加意向をお聞かせください

## 建築祭開催の社会的意義、企業としての参加意義、 つくり手としての楽しみが参加意向の理由。

参加意向の理由をお聞かせください（抜粋）

- 継続は基盤作りにとっても大切！
- 建築ファンのすそ野と広げたいと共に、より多くの人に建築に触れていただきたい
- 都市部に残る歴史的建造物は保存継承活用されることが今後の都市文化にとって重要だと考え、そのためには市民を始めとした一般の人々の建築に対する関心が高まることが必須であると考え、自分もそれに資する活動に関わりたいたい。
- 当社として参加・協力することに大きな意義を感じているから。
- 設計事務所の責任として、協力しないといけないと思っています。
- 一般の方に当社業務をお知らせできる良い機会であるから
- 今回の反響が大きかったため
- いろいろな課題はあるものの、建築主も公開に対して良い印象を持たれていたことと、一般の方々がここまで建築を見たいという要望があったのは驚きでした。
- こちらも楽しかったので
- 仕事上、普段は建築を客観視・俯瞰してみている社員が多いが、祭の間は純粋に建築を楽しんでいた様子が印象的だった。業界の一員として、建築を魅力を発信し、業界の活性化につなげる活動に参加することに意義があると感じている
- 次回開催時期はその頃の活動状況が明確でなく、お受けできる状況か判断がつかないため。
- 本冬より、当施設が耐震工事に入るため
- 週末開催で、受け入れ側の混雑状況がわからないため。
- 見学者が多く一般利用者へ迷惑をおかけする懸念
- テナント入居の為、見学が不可となります。

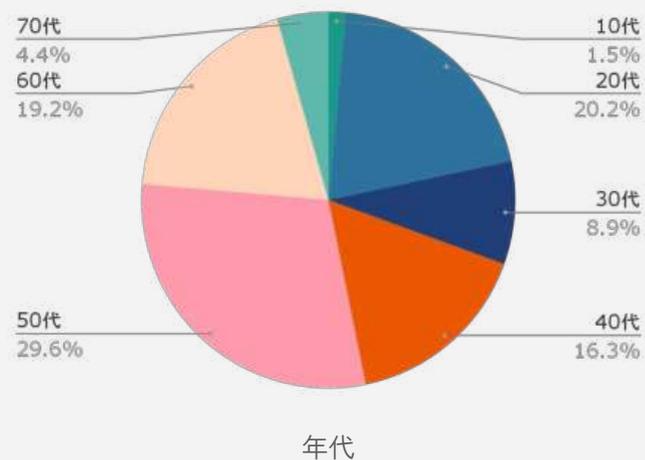
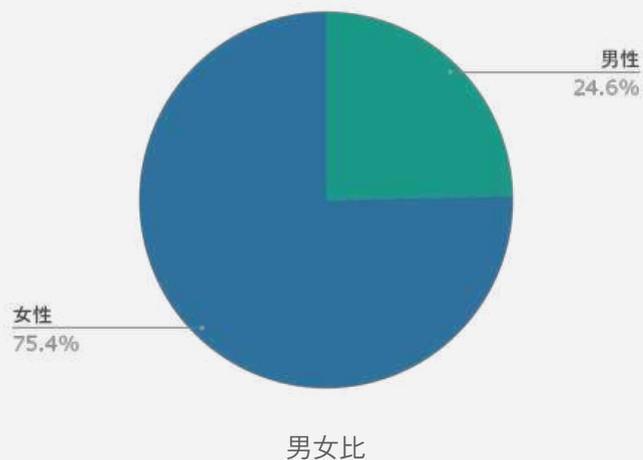
## 05 ボランティアスタッフ

05-01 | 応募者概要

05-02 | 活動概要

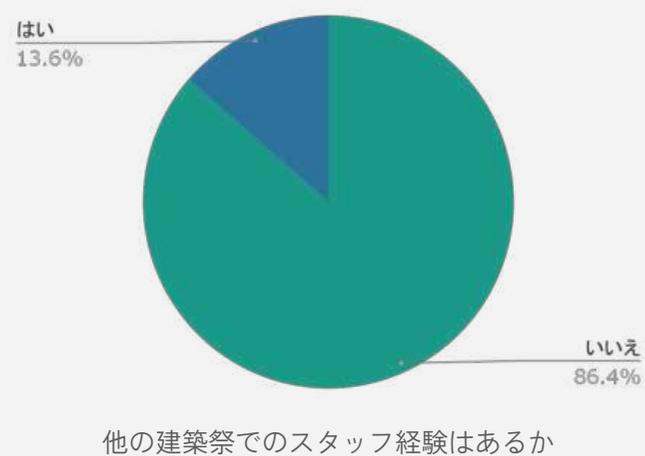
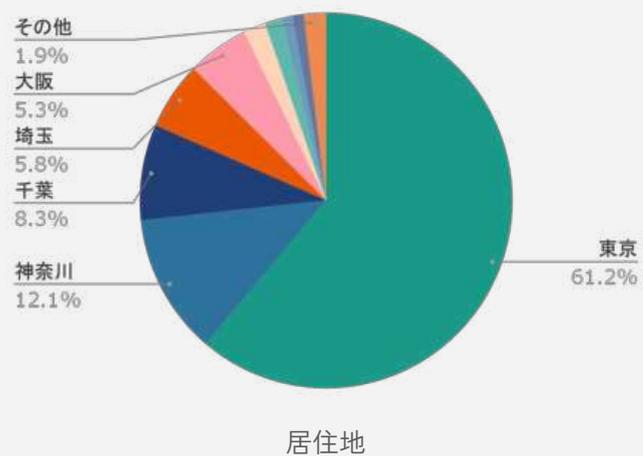


応募者総数 207名。参加者属性とほぼ同様に、  
75%が女性、年齢は各年代にわたっている。



87.4%が首都圏から応募。

初の建築祭スタッフに挑戦した人が86.4%。





ボランティアスタッフ募集 | 4月12日ー5月8日

オンライン説明会 | 5月15日

スタッフ質問会開催 | 5月19日、23日、24日

ツアー、公開サポート業務 | 5月18日ー26日  
実働人数 | のべ340人

2025年開催へ向けてのスタッフミーティング | 6月7日

スタッフグッズ | オリジナルTシャツ

招待 | 5月20日キックオフイベント  
5月26日クロージングイベント



## 06 広報

06-01 | コミュニケーション・アイデンティティ

06-02 | パンフレット

06-03 | ポスター

06-04 | WEBサイト

06-05 | SNS/X

06-06 | SNS/instagram



## 東京建築祭ロゴデザイン



直線で構成したソリッドで力強いロゴタイプ。水平垂直に対し、自由に動く斜線が生きた建築の躍動感を表現している。若々しく現代的な、彩度の高いイエローをブランドカラーとし、視認性を高めている。

## コミュニケーションコピー

## 建築から、ひとを感じる、まちを知る

参加者への提供価値と、建築文化の浸透、拡張をはかるという社会的価値を伝えるコピー。

建築をつくる人、使う人、守り継ぐ人など様々な人々の思いに触れ、参加者が新たな見方で東京のまちを再発見し、まちに親しむ機会をつくると言う基本方針を表現している。



サイズ | A4

ページ数 | 8ページ

印刷部数 | 20,000部

配布場所 | 各公開建築、ブックフェア書店、無料巡回バス車内等

パンフレットは機能性を重視し、持ち歩きながら特別公開・特別展示建築を巡る地図をメインとしたものを制作。メイン期間の5/25-26は、イエローのパンフレットを持った人がまちに溢れ、建築好きどうしが声を掛け合う光景も多く見られた。

実際の参加者数と想定参加者数の乖離により印刷部数が少なく、期間中早々に不足したことで、パンフレット入手場所が少なかったことは今後の課題。





### ポスター

サイズ | B1、B2、A1

印刷部数 | B1ポスター：200枚

B1パネル：10枚

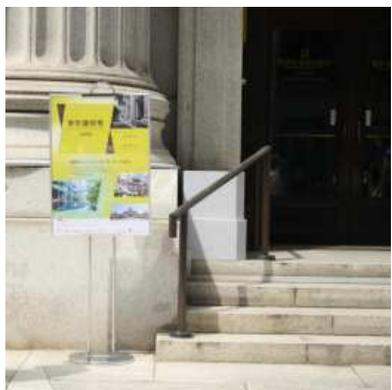
B2ポスター：40枚

B2パネル：1枚

A1ポスター：8枚

掲出場所 | 各公開建築、ブックフェア書店、東京国際フォーラム

主に、公開建築のサインとして活用した。





URL | <https://tokyo.kenchikusai.jp/>

開設 | 2024年4月

サイト構成 | 計79ページ (外部ページ含む)



ページビュー | 1,017,408 (2024/4/11-7/31)

ユーザー数 | 185,252

※外部チケットサイト (teket) 除く

プログラムやスタッフの募集、パンフレット掲載など、東京建築祭の基本情報を告知する情報プラットフォームとして活用。

メイン期間の5/25-26にはアクセス過多によるサーバダウンのため閲覧できない時間帯が発生した。

※会期後サーバ増強対応済み



リツイート222  
閲覧数38万



リツイート559  
閲覧数17万



リツイート768  
閲覧数24万



リツイート649  
閲覧数12万

アカウント | @tokyokenchiku

URL | <https://x.com/tokyokenchiku>

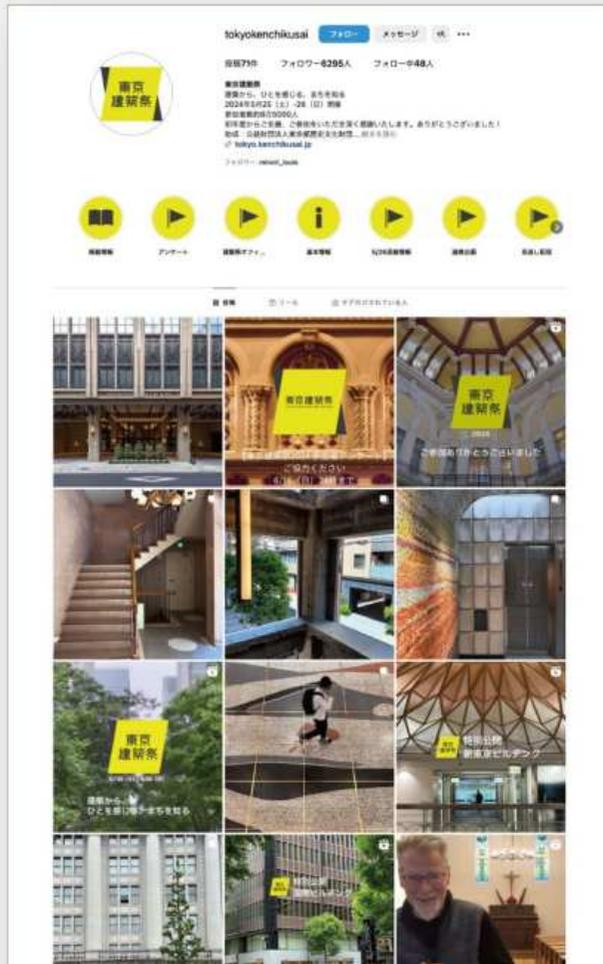
開設 | 2024年2月

フォロワー数 | 5,707人

最大インプレッション数 | 1,155,465

最新イベント情報、当日の混雑状況等を発信。各種メディアや関係者との相互拡散とともに、東京建築祭を支える情報発信ツールに。

Xでの混雑状況発信はアンケートでも高い評価の声をいただいた。また、東京建築祭5/27には「東京建築祭」がXの検索トレンド入りを果たした。



## リーチに基づくトップコンテンツ



5/26



5/26



5/24



6/11



5/18

アカウント | @tokyokenchikusai

URL | <https://www.instagram.com/tokyokenchikusai/>

開設 | 2024年2月

フォロワー数 | 6,295人 (7月時点)

リーチ数 | 5.1万 (4/18~7/16)

フォロワー5,277人、フォロワー以外4.6万人

基本情報、イベント情報、メディア掲載情報、当日の混雑状況等を発信。写真を多用した投稿や動画を用い、必要事項の連絡とともに、東京建築祭の空気感を伝達するツールとして活用。

## 07 メディア掲載

07-01 | メディア掲載概要

07-02 | WEBメディア

07-03 | 新聞・雑誌





プレスリリース | 2/9、4/12

掲載数 | 65件36媒体以上

複数回掲載の媒体 |

読売新聞 (読売新聞・美術館ナビ・読売ジュニアプレス等) 9記事

朝日新聞 (朝日新聞・朝日デジタル・朝日小学生新聞・朝日中高生新聞等) 9記事

BUNGANET 5記事

日経クロステック 2記事

SUUMO 3記事

ELLE DECOR 2記事

プレスリリースの転載の他、多くのメディアが取材記事を掲載くださった。建築関連メディアだけでなく、新聞をはじめとする一般向けのメディアに掲載されたことで、広く社会に情報を伝播することができた。

また、東京建築祭の趣旨に賛同くださった記者による取材や参加レポートなど、同一メディアで複数回の記事に取り上げていただいたものが多く、読者の関心を醸成していくことができた。

2024/02/09	valuepress	2024/04/13	Yahoo! JAPAN	2024/05/25	朝日新聞デジタル
2024/02/09	FineNews Today	2024/04/13	ELLE DECOR	2024/05/26	BUNGANET
2024/02/09	チェッカーズ!	2024/04/15	TECTURE MAG	2024/05/27	読売新聞ジュニアプレス
2024/02/09	BtoBプラットフォーム 業界チャンネル	2024/04/16	ねとらぼ	2024/05/30	ケノハレ
2024/02/09	オトナの会社設立2	2024/04/17	Yahoo! JAPANニュース	2024/05/31	美術展ナビ
2024/02/09	ネット選挙ドットコム	2024/04/17	Casa BRUTUS	2024/05/31	朝日小学生新聞   朝日中高生新聞
2024/02/09	Yahoo! JAPANニュース	2024/04/18	美術展ナビ	2024/06/10	マスキングテープコラム
2024/02/09	vfリリース	2024/04/22	旅色LIKES	2024/06/11	SUUMOジャーナル
2024/02/10	BUNGA NET	2024/04/26	goodroom journal	2024/06/14	SUUMOジャーナル
2024/02/11	TECTURE MAG	2024/04/28	BUNGANET	2024/06/18	YAHOO ニュース
2024/02/09	Time Out Tokyo	2024/05/02	TOKYO ART BEAT	2024/06/19	LIFULL HOME'S PRESS
2024/02/09	マピオン	2024/05/07	旅色LIKES		
2024/02/21	美術展ナビ	2024/05/17	朝日新聞デジタル		
2024/02/29	ELLE DECOR	2024/05/20	BUNGANET		
2024/03/21	モダンリビング	2024/05/20	コロカル		
2024/03/27	Impress Watch	2024/05/21	SUUMOジャーナル		
2024/04/11	日経クロステック	2024/05/23	日本橋経済新聞		
2024/04/12	BUNGA NET	2024/05/24	TECTURE MAG		
2024/04/12	マピオン	2024/05/24	日経クロステック		
2024/04/12	dailyNewsOnline	2024/05/24	CONFORT		
2024/04/12	Time Out Tokyo	2024/05/24	Yahoo! JAPANニュース		



2024/03/27 Impress Watch



2024/04/13 ELLE DECOR



2024/04/28 BUNGANET



2024/05/07 旅色LIKES



2024/05/20 コロカル



2024/05/21 SUUMOジャーナル



2024/05/26 BUNGANET



2024/06/19 LIFULL HOME'S PRESS



- 2024/05/02 東京人2024年6月号
- 2024/05/12 朝日小学生新聞
- 2024/05/19 朝日新聞
- 2024/05/22 読売新聞
- 2024/05/22 建設工業新聞
- 2024/05/26 朝日新聞
- 2024/05/16 読売新聞ジュニアプレス
- 2024/05/31 朝日小学生新聞 | 朝日中高生新聞
- 2024/06/07 朝日小学生新聞
- 2024/06/16 朝日中高生新聞
- 2024/06/17 THE JAPAN NEWS BY THE YOMIURI



2024/05/16 読売ジュニアプレス



2024/05/31 朝日小学生新聞 | 朝日中高生新聞



2024/06/07 朝日小学生新聞



2024/06/16 朝日中高生新聞



2024/05/02 東京人2024年6月号



2024/05/19 朝日新聞



2024/05/22 読売新聞



2024/05/22 建設工業新聞



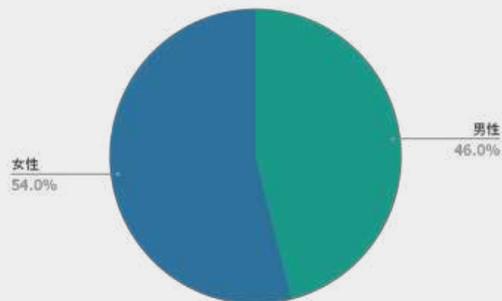
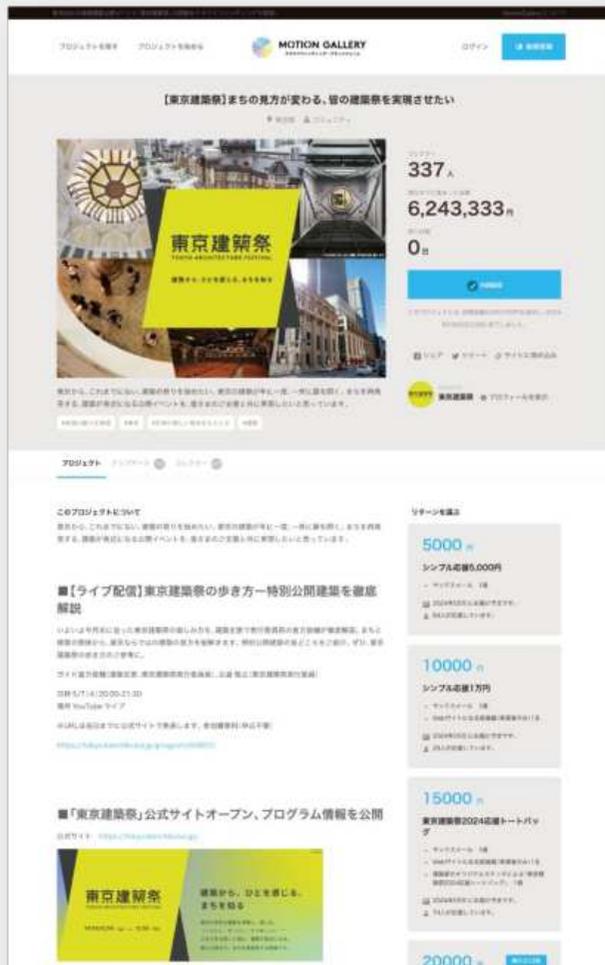
2024/05/26 朝日新聞朝刊



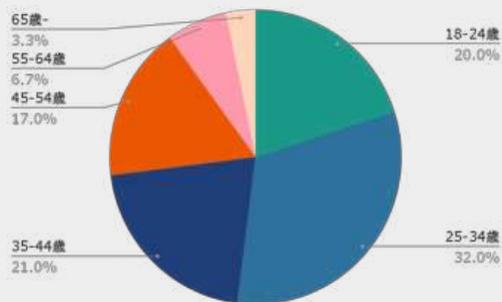
## 08 クラウドファンディング

08-01 | クラウドファンディング





ページ訪問者性別



ページ訪問者年齢層

URL | モーションギャラリー

<https://motion-gallery.net/projects/tokyokenchikusai2024>

期間 | 2024年2月9日（金）－ 5月8日（火）

目標額 | 4,000,000円

支援額 | 6,243,333円

支援者数 | 337名

訪問者数 | 48,150人

返礼 | 東京建築祭2024応援トートバッグ

- 東京建築祭キックオフイベント 三越劇場ご招待
- 建設工事中のGinza Sony Park 特別見学会
- 日本工業倶楽部会館 特別見学会
- 専門家サイン入り厳選建築本3冊セット
- 東京建築祭全プログラムどれも1つ優先参加権

開始後2週間で目標金額の400万円を達成し、最終的には目標額の1.6倍の支援をいただいた。

東京建築祭実現へ向けての経済的基盤と社会への情報波及の源泉としての役割を果たした。



返礼品例  
藤本壮介さんオリジナルスケッチのトートバッグ

## 09 収支

09-01 | 収支実績



## 収入

有料ツアー売上	5,123,100
アーツカウンシル助成金	11,500,000
協賛・寄付	5,420,000
クラウドファンディング	6,243,333
建築祭合同会員組織ロイヤリティ	275,592
<b>合計</b>	<b>28,562,025</b>

## 支出

イベント運営費	4,716,265
イベントスタッフ謝礼	2,790,943
広報費	5,231,970
事務局運営費	12,393,250
その他手数料等	1,319,010
<b>合計</b>	<b>26,451,438</b>

※関連事業を含む

助成金や企業協賛、クラウドファンディングなど、多方面からのご支援によって第一回東京建築祭を実現することができた。

準備した各種のイベント運営施策が小規模であったこと、広告媒体費の支出がなかったことから支出が抑えられ、収支は2,110,587円のプラスとなった。この余剰金は次年度の改善に使わせていただく予定。

今後へ向けて、多数の参加者を受け入れ得るイベント整備のための資金確保が大きな課題。



東京建築祭  
TOKYO ARCHITECTURE FESTIVAL

2024

5/25(土)  
5/26(日)

建築から、ひとを感じる。まちを知る

建築から、ひとを感じる。まちを知る

東京建築祭 2024

東京建築祭  
TOKYO ARCHITECTURE FESTIVAL

2024

5/25(土)  
5/26(日)

建築から、ひとを感じる。まちを知る

建築から、ひとを感じる。まちを知る

東京建築祭 2024

## 建築から、ひとを感じる、まちを知る

東京建築祭はこれからも、みなさまとともに、  
開かれた建築の楽しみを展開していきます。



主催 | 東京建築祭 実行委員会

協力 | 一般財団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、一般社団法人中央区観光協会、一般社団法人東銀座エリアマネジメント、一般社団法人東京建築アクセスポイント、東京ヘリテージマネージャーの会、株式会社マヌ都市建築研究所、株式会社フラットフィールドテクノロジーズ

協賛パートナー



助成 | 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京【芸術文化魅力創出助成】 ARTS COUNCIL TOKYO 